

首都圏北部をターゲットとした巡回キャラバン事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	首都圏統括監	課名	-		課長名	白 崎 淳
事業主体	県				事務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開 始 年 度	R4 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営、委託			経過年数								
補助率	-			3 年								
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [3 楽しみを広げる(創造力)] 政策 [10 北陸新幹線開業効果を最大化]				関連する県の計画等		[ふくい観光ビジョン]					
[解決すべき問題・課題] 首都圏北部における福井県の認知度が低い 新幹線開業時における誘客数の増加						[問題・課題を表す客観的データ] 魅力度ランキング38位						
[事業目的] 首都圏北部各地で福井県関連の物産展およびイベントへの出展を実施することにより、継続的に福井県の魅力を発信し、認知度を高めるとともに具体的な誘客促進を図る。												
[事業内容] [対象地域] 埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県、長野県 [期 間] 令和6年7月頃から令和7年3月まで [手 法] 地元メディア(地方新聞社、地方テレビ局)、SNSのインフルエンサー、福井県アンテナショップの物販部門と連携し、首都圏北部各地で継続的に福井関連の観光物産展、地域イベントへの出展等を実施 [方 針] ① 地元メディアと連携して具体的な誘客につながる施策を強化 ② 首都圏北部の地元メディアやインフルエンサーとの関係を強化 ③ 福井県アンテナショップと連携												
[受益者] 首都圏北部5県の在住者						[想定される受益者数] 約1,600万人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 事業名 <small>(新幹線開業課) 福井・敦賀開業首都圏プロモーション事業</small> <input checked="" type="checkbox"/> 有 <small>(首都圏統括監) 北陸新幹線開業首都圏キャンペーン事業</small> (役割分担) 新幹線開業課は、新幹線停車駅構内において実施(大規模) 首都圏統括監は、首都圏北部のショッピングセンターや地域イベントにおいて実施し、あわせてJR東日本と連携したキャンペーンを実施					
市町との連携状況	本事業にて実施した「まるまるひがしにほん」での物産展では、7市町のPRブースを設置(福井市、敦賀市、小浜市、大野市、あわら市、越前市、美浜町)					他県の状況	魅力度ランキング 石川県 9位 富山県 22位					

首都圏北部をターゲットとした巡回キャラバン事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	首都圏統括監	課名	-	課長名	白崎 淳							
事業主体	県				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R4 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度						
事業実施方法	直営、委託																	
補助率	—																	
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等												
予算額	84,266				84,266													
[予算額の推移等] (単位：千円)																		
区 分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由												
当初予算額の推移				80,686	84,266	物産イベントの拡大、地元テレビ局等での番組制作による増												
2月現計予算額の推移			34,851	80,686														
決算額の推移			34,851															
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度9月補正予算 事業開始 ・令和5年度当初予算 事業期間の拡大による増額 																	
[成果指標等の推移]																		
区 分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠										
成果指標	マスコミ等による露出度 (人)			(5,000,000) 実績 10,060,000	(10,000,000) 12,500,000	(10,000,000)	(10,000,000)	(10,000,000)	地方紙5紙(120万人)×3回掲載、地元TV局5局(100万人)×2回 大宮駅5万人×24日、SNS300万リーチ等									
活動指標	イベント等開催回数 (回)			(10) 実績 11	(15) 15	(10)	(10)	(10)										
[事業の評価]																		
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価										
<ul style="list-style-type: none"> ・地方紙への複数回掲載、地元テレビ局の取材、イベント主催団体の公式SNSによる投稿、デジタルサイネージによる広告などにより成果目標を大幅に上回り達成。活動指標も目標を達成。 				<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、地方紙、地元テレビ局と連携する。特に、北陸新幹線が開業したことから認知度に直結するテレビメディアに力を入れてプロモーションを行う。また、商工会議所など地方にネットワークを持つ企業等と連携し、目標達成を目指す。 				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額							
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了								
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他								

北陸新幹線開業首都圏キャンペーン事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	首都圏統括監	課名	-	課長名	白 崎 淳	
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R5 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R6 年度
事業実施方法	委託											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [3 楽しみを広げる(創造力)] 政策 [10 北陸新幹線開業効果を最大化]				関連する県の計画等	[ふくい観光ビジョン]						
[解決すべき問題・課題] 新幹線開業時における誘客数の増加						[問題・課題を表す客観的データ] 魅力度ランキング38位						
[事業目的] 北陸新幹線開業後にJR東日本が行うプロモーションと連携した福井県キャンペーンを行うことにより、相乗効果による首都圏での認知度の向上・誘客につなげる。												
[事業内容] (1) JR東日本が行う開業キャンペーンの強化・支援（JR東日本管内の駅施設のふくいデコレーション） (2) JR東日本主要駅への「飛び出す恐竜ポップアップディスプレイ」の展示 (3) JR東京駅「スクエア・ゼロ」へ令和5年度から設置している福井県シンボルの掲出												
[受益者] 首都圏在住者						[想定される受益者数] 約2,900万人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 有 (役割分担) <small>(新幹線開業課) 福井・敦賀開業首都圏プロモーション事業 (首都圏統括監) 首都圏北部をターゲットとした巡回キャラバン事業</small> 新幹線開業課は、新幹線停車駅構内において実施(大規模) 首都圏統括監は、首都圏北部のショッピングセンターや地域イベントにおいて実施し、あわせてJR東日本と連携したキャンペーンを実施					
市町との連携状況	—					他県の状況	魅力度ランキング 石川県 9位 富山県 22位					

北陸新幹線開業首都圏キャンペーン事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	首都圏統括監	課名	-	課長名	白崎 淳		
事業主体	県				事 務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R5 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	委託										経過年数		
補助率	-										2 年		
区分	事業費		国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	5,143					5,143							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移						5,143	アドトレイン運行にかかる事業費減						
2月現計予算額の推移					34,062								
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	恐竜オブジェ等の広告接 触者数(人)				(10,000,000)	(10,000,000)	(10,000,000)	(10,000,000)	東京駅における接触者数(上半期想定) JR東日本各駅でのデコレーションキャンペーン(100駅想定)				
					12,500,000								
活動指標	恐竜オブジェの掲出 (回)				(1)	(1)	(1)	(1)	東京駅における掲出(上半期想定) JR東日本各駅でのデコレーションキャンペーン(100駅想定)				
					1								
[事業の評価]													
前年度の実績・成果指標等の定量的評価					実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価				
開業直前に埼京線でアドトレインを運行するとともに、10月のカ ウントダウンキャンペーンから年度末まで、JR東京駅「スクエア・ ゼロ」に越前和紙恐竜オブジェを掲出。 2月からはJR東日本各駅(100駅を想定)で恐竜デコレーション キャンペーンを実施。					アドトレインの運行終了により、広告接触者数は減少見 込み。 年度前半は、JR東京駅での「越前和紙恐竜オブジェ」 の掲出を継続。あわせて、夏休み前に恐竜デコレーション キャンペーンを実施する。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
									<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
									<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

県産商品を活用した海外誘客促進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	首都圏統括監	課名	-	課長名	白 崎 淳	
事業主体	県				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R6 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R8 年度
事業実施方法	委託											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [3 楽しみを広げる(創造力)] 政策 [10 北陸新幹線開業効果を最大化]				関連する県の計画等	[ふくい観光ビジョン]						
[解決すべき問題・課題] 新幹線開業後の外国人観光客の誘客増加						[問題・課題を表す客観的データ] 令和4年度 外国人延べ宿泊者数 10,790人/泊 (うちシンガポール 330人/泊)						
[事業目的] 伝統工芸品等の商品開発、既存商品の高付加価値化を行い、シンガポールにおいて販売するとともに、福井県の観光情報の発信や旅行商品の販売等を合わせて行うことにより、「モノ」を起点としたインバウンドの増加につなげる。												
[事業内容] (1) 県産商品の開発およびシンガポールにおける販売 (2) シンガポールにおける福井県観光情報の発信および旅行商品の販売等												
[受益者] シンガポールからのインバウンド						[想定される受益者数] 約75万人/泊(令和4年宿泊旅行統計調査)						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 北陸3県連携事業 (役割分担) 東京事務所においてインバウンド促進を図り、流通販売課において販路開拓を行う。実施に当たっては相互連携を図る。					
市町との連携状況	—					他県の状況	シンガポールにて5県(長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県) 合同の観光プロモーションを実施。					

県産商品を活用した海外誘客促進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	首都圏統括監	課名	-	課長名	白 崎 淳	
事業主体	県				事務 区 分	■ 自 治 事 務 □ 法 定 受 託 事 務	事 業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R6 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R8 年度
事業実施方法	委託									経過年数		
補助率	-									1 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	9,200	4,600			4,600	デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移					9,200	※令和5年度2月補正前倒し分は当初予算として記載						
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	外国人宿泊客数（人） （※暦年）				(400,000)	(400,000)	(400,000)	令和6年 40万人（ふくい観光ビジョン）				
活動指標	商品開発による商品造成 数（品目）				(3)	(3)	(3)					
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価				
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

首都圏在日外国人をターゲットとした誘客促進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	首都圏統括監	課名	-	課長名	白 崎 淳							
事業主体	県				事務 区 分	■ 自 治 事 務 □ 法 定 受 託 事 務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開 始 年 度	R6 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R8 年度						
事業実施方法	直営、委託																	
補助率	-																	
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [3 楽しみを広げる(創造力)] 政 策 [10 北陸新幹線開業効果を最大化]				関連する県の計画等		[ふくい観光ビジョン]											
[解決すべき問題・課題] 新幹線開業後の外国人観光客の誘客増加						[問題・課題を表す客観的データ] 令和4年度 外国人延べ宿泊者数 10,790人/泊												
[事業目的] 東京の地域性を活かし、大使館訪問や在住外国人コミュニティへのアプローチを行うことにより、本県への首都圏在住外国人の誘客を促進し、インバウンドの増加につなげる。																		
[事業内容] (1) 大使館への訪問およびイベントブース出展 (2) 在日外国人向け雑誌等への記事掲載や外国語版チラシの作成																		
[受益者] 首都圏在住外国人						[想定される受益者数] 約154万人												
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)											
市町との連携状況	-					他県の状況	-											

首都圏在日外国人をターゲットとした誘客促進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	首都圏統括監	課名	-	課長名	白 崎 淳	
事業主体	県				事務 区 分	■ 自 治 事 務 □ 法 定 受 託 事 務	事 業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R6 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R8 年度
事業実施方法	直営、委託									経過年数		
補助率	-									1 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	5,225	2,612			2,613	デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移						5,255	※令和5年度2月補正前倒し分は当初予算として記載					
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	外国人宿泊客数（人） （※暦年）					(400,000)	(400,000)	(400,000)	令和6年 40万人（ふくい観光ビジョン）			
活動指標	大使館への訪問数（件）					(8)	(8)	(8)				
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価				
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

政策トライアル枠予算（首都圏統括監）

区分	終了	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	首都圏統括監	課名	-		課長名	白 崎 淳
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R4 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	R5 年度
事業実施方法	直営、委託			経過年数								
補助率	-			2 年								
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [5 ともに進める(総合力)] 政策 [17 「チームふくい」の行政運営]				関連する県の計画等		[行財政改革アクションプラン2024]					
[解決すべき問題・課題] 多様化する行政ニーズに対して、徹底現場主義の観点から、機動的かつ柔軟に取り組むことが求められる。						[問題・課題を表す客観的データ] -						
[事業目的] 首都圏に関する政策の企画・推進にあたり、いち早くチャレンジして取り組めるよう、首都圏統括監の権限において試行的に検証を行う枠予算を持つことにより、その成果を踏まえ、次年度以降の新規事業を立案、または各部局に指示する。												
[事業内容] ・次年度以降に本格的に誘客事業を実施するための調査や、試行的な事業を実施する。 ・枠事業を活用して実施した事業をもとに次年度の新規事業を立案、または各部局に指示、助言する。 ・枠事業を活用して実施した事業について、事業の内容、成果を報告、公表する。												
[受益者] 県民						[想定される受益者数] 約75万人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況	-					他県の状況	-					

政策トライアル枠予算（首都圏統括監）

区分	終了	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	首都圏統括監	課名	-		課長名	白 崎 淳
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R4 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	R5 年度
事業実施方法	直営、委託			経過年数								
補助率	-			2 年								
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額												
[予算額の推移等]												(単位：千円)
区 分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移				5,000								
2月現計予算額の推移			5,000	5,000								
決算額の推移			1,985									
前年度までの主な増減理由	・ 令和4年度9月補正予算 事業開始											
[成果指標等の推移]												
区 分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	政策トライアル枠予算の活用を反映した事業数 (目標)			1	3			新しい施策にいち早くチャレンジして取り組めるよう、首都圏統括監の権限において試行できる枠予算であり、成果指標の目標設定にそぐわない。				
活動指標	政策トライアル枠予算の活用を反映した事業数 (目標)			1	3			新しい施策にいち早くチャレンジして取り組めるよう、首都圏統括監の権限において試行できる枠予算であり、活動指標の目標設定にそぐわない。				
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価				
令和5年度は、3事業のトライアルを実施。うち東京事務所執行分としては、令和6年度当初予算「首都圏・関西圏における交流拡大事業」の事業内容に反映させることが出来た。				財政課の政策トライアル枠予算に整理統合し、引き続き、首都圏統括監としても活用していく。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	5,000	
								<input checked="" type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

首都圏北部観光商談会開催事業

区分	終了	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	首都圏統括監	課名	-	課長名	白 崎 淳	
事業主体	県				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開 始 年 度	R5 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	委託											
補助率	-											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [3 楽しみを広げる(創造力)] 政策 [10 北陸新幹線開業効果を最大化]				関連する県の計画等	[ふくい観光ビジョン]						
[解決すべき問題・課題] 北陸新幹線福井・敦賀開業を契機に、首都圏北部5県にきめこまやかな誘客を推進し、さらなる観光客の誘致拡大を図る必要がある。						[問題・課題を表す客観的データ] 福井県観光客入込数 令和4年：15,191千人(令和6年目標：20,000千人)						
[事業目的] 北陸新幹線福井・敦賀開業により直接の時間短縮効果や乗換回数の減が見込まれる首都圏北部5県において、各県の旅行業協会と県単位での観光商談会を開催し、本県を目的地とした旅行商品の造成を図る。												
[事業内容] ・観光商談会の開催(対象地域 埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県、長野県)												
[受益者] 福井県の観光関係事業者(宿泊業、飲食サービス業)						[想定される受益者数] 4,657事業所(R3経済センサス)						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 新幹線開業課 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 観光商談会開催事業 (役割分担) 新幹線開業課は東京、大阪、名古屋において開催し、東京事務所は首都圏北部5県(埼玉、茨城、栃木、群馬、長野)において開催					
市町との連携状況	-					他県の状況	-					

首都圏北部観光商談会開催事業

区分	終了	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	首都圏統括監	課名	-	課長名	白 崎 淳							
事業主体	県				事 務 区 分	■ 自 治 事 務 □ 法 定 受 託 事 務	事 業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R5 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度						
事業実施方法	委託																	
補助率	—																	
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等												
予算額																		
[予算額の推移等] (単位：千円)																		
区 分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	令和 6 年度予算額の増減理由												
当初予算額の推移																		
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移				5,063														
決 算 額 の 推 移				5,063														
前年度までの 主な増減理由	・ 令和 5 年度 6 月補正予算 事業開始																	
[成果指標等の推移]																		
区 分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠										
成果指標	観光客入込数 (千人)	(目標)		(19,000)				観光入込数 20,000千人 (R6目標) ※令和 5 年度の実績については令和 6 年 6 月に確定										
		実績																
活動指標	観光事業者参加団体数 (団体)	(目標)		(125)				1 会場 2 5 団体 × 5 回										
		実績		136														
[事業の評価]																		
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和 6 年度の変更点				事業評価										
福井県内の観光産業関連事業者と首都圏北部 3 県の旅行会社が直接商談を行い、また 2 県の旅行会社とは商談にかかる資料の送付やマッチングを行うなどを行い、活動指標は達成。				令和 6 年度は、東京事務所の人脈を活用しながら、新幹線開業課の「観光商談会開催事業」において実施する。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額							
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	5,063							
								<input checked="" type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他								

ヤクルトスワローズと連携した「ふくいデー」開催事業

区分	終了	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	首都圏統括監	課名	-	課長名	白 崎 淳	
事業主体	県				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開 始 年 度	R5 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	委託											
補助率	-											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [3 楽しみを広げる(創造力)] 政策 [10 新幹線開業効果を最大限]				関連する県の計画等		[ふくい観光ビジョン]					
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]						
令和6年春の北陸新幹線福井・敦賀開業に向け、首都圏における認知度の向上						福井県観光客入込数 令和4年：15,191千人（令和6年目標：20,000千人）						
[事業目的] 令和6年春の北陸新幹線福井・敦賀開業に向け、首都圏における認知度の向上を図るため、本県出身でWBC日本優勝の立役者である中村悠平選手が活躍するヤクルトスワローズと連携し、明治神宮球場における当該球団の主催試合において北陸新幹線福井・敦賀開業を中心としたPRを実施する												
[事業内容] ・ヤクルトスワローズ主催試合における「ふくいデー」の開催 ①県栄誉賞贈呈式 ②始球式 ③球場大型スクリーンにおける福井県CM等の放送 ④ヤクルト球団によるHP・SNSによる発信												
[受益者] 神宮球場への来場者						[想定される受益者数] 約22,000人（令和4年 神宮球場への来場者平均）						
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況	会場の物産スペースにおいて、市町のアンテナショップを出展 市町のノベルティを配布					他県の状況	魅力度ランキング 石川県 9位 富山県 22位					

ヤクルトスワローズと連携した「ふくいデー」開催事業

区分	終了	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	首都圏統括監	課名	-	課長名	白 崎 淳	
事業主体	県				事 務 区 分	■ 自 治 事 務 □ 法 定 受 託 事 務	事 業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R5 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	委託											
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額												
[予算額の推移等]											(単位：千円)	
区 分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移												
2月現計予算額の推移				5,500								
決算額の推移				5,500								
前年度までの 主な増減理由	・令和5年度6月補正予算 事業開始											
[成果指標等の推移]												
区 分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	観光客入込数(千人) (目標) 実績			(19,000)				観光入込数 20,000千人(R6目標) ※令和5年度の実績については令和6年6月に確定				
活動指標	ふくいデーの開催(回) (目標) 実績			(1) 1				ふくいデーの開催				
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価				
ふくいデーの来場者 約23,000名 に対して、PRチラシの配布を行い、試合中には、福井県CMの放送も行った。				-				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 完了	5,500	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		